

博士課程修了者の キャリア把握に関する国際シンポジウム

—国際的フレームワークと各国の調査分析の動向—



▶ 日英同時通訳

文部科学省 科学技術政策研究所では、博士課程修了者のキャリア把握の重要性を広く共有することを目的として、本シンポジウムを開催します。博士課程修了者は、研究及びイノベーションに対して重要な役割を果たしつつも、我が国においてそのキャリアパスは不透明となっています。一方、海外においては博士課程修了者のキャリアの把握やそれらのデータに基づいた政策立案に関して、先進的な取組が見られます。

本シンポジウムでは、博士課程修了者のキャリア把握や人材育成政策に関する海外の有識者をお招きし、各国、各機関における博士課程修了者のキャリア把握の取組、そのデータの分析や利活用に関する講演を行います。併せて、文部科学省における大学院改革の取組や科学技術政策研究所が構築している博士人材データベースに関する情報共有やパネルディスカッションを行います。皆様のご参加をお待ちしております。

主催：文部科学省 科学技術政策研究所

開催日時：2013年2月27日（水） [12:30 開場 / 13:00 開演（17:30 終演）]

会場：文部科学省 第2講堂 [旧文部省庁舎6階]

東京メトロ 銀座線 虎ノ門駅（6番 / 11番出口）より徒歩2分

千代田線・日比谷線 霞ヶ関駅（A13出口）より徒歩5分

使用言語：日本語及び英語（日英同時通訳）

参加登録：科学技術政策研究所のウェブサイト（<http://www.nistep.go.jp/>）から登録
（参加登録締め切り日：2013年2月22日（金））

シンポジウムの内容に関するお問い合わせ：

サイシップしつ サイシツプシツ さいとうけいじ さいとうけいじ
科学技術政策研究所 SciSIP 室 担当：齋藤経史

E-Mail: ksaito@nistep.go.jp / TEL: 03-6733-6539

参加登録に関するお問い合わせ：

「博士課程修了者のキャリア把握に関する国際シンポジウム」事務局

E-Mail: trackingcareers@simulconf.jp / TEL: 03-3524-3132

（事務局代行：株式会社サイマル・インターナショナル）

開会挨拶 (13:00-13:05) : 桑原輝隆 [文部科学省 科学技術政策研究所長]

1 博士課程修了者のキャリア把握の国際的な進展とデータの利活用 (13:05-14:20)

本セッションにおいては、OECDにおけるCDH (Careers of Doctorate Holders) プロジェクトをはじめとする博士課程修了者に関するデータ収集の国際的フレームワークおよびデータに基づくキャリア支援や政策立案を紹介します。

- 講演 1-1 (13:05-13:30) OECDにおけるCareers of Doctorate Holdersプロジェクト:統計的エビデンスの発展
Laudeline Auriol [OECD-STI / EAS: Administrator]
- 講演 1-2 (13:30-13:55) ヨーロッパ科学財団におけるキャリア把握
Laura Marin [European Science Foundation: Senior Manager Member]
- 講演 1-3 (13:55-14:20) 制約下の研究マネジメント:優れた人材を南ヨーロッパに引きつけるために
Luis Sanz Menéndez [スペイン CSIC IPP: Director / OECD-CSTP: Chair]

2 日本における大学院改革と博士人材データベースの計画 (14:20-14:45)

本セッションにおいては、日本における大学院改革および構築中の博士人材データベースの目的と計画を紹介します。大学院改革の現状と進展を踏まえて、博士課程修了者の長期的なキャリアデータ把握の枠組みを議論します。

- 講演 2-1 (14:20-14:30) 日本における大学院改革の現状
松坂浩史 [文部科学省 高等教育局 大学改革推進室: 室長]
- 講演 2-2 (14:30-14:45) 博士人材データベースの目的と計画
齋藤経史 [文部科学省 科学技術政策研究所: 研究員]

3 米国、英国における博士課程修了者調査の実態と活用 (14:45-15:35)

米国、英国では博士課程修了者に関する大規模調査を行い、人材育成政策および科学技術政策に活用しています。本セッションでは、米国、英国における博士課程修了者調査の実態とその活用を紹介します。

- 講演 3-1 (14:45-15:10) 米国 NSF における博士課程修了時調査と博士課程修了後の追跡調査
Lynn Milan [米国 National Science Foundation : project officer]
- 講演 3-2 (15:10-15:35) 英国における研究者キャリアデータの把握と活用
Janet Metcalfe [英国 Vitae: Chair and Head]

休憩 (15:35-15:50)

P データに基づく人材育成政策のビジョンと国際協調 (15:50-17:30)

柘植綾夫氏 [日本工学会会長] による「博士課程教育の質の向上 - 持続的成長のためのイノベーターの育成 -」の講演の後、5名の海外の有識者とのパネルディスカッションを行います。

データに基づく人材育成政策や博士課程修了者のキャリア把握に関する意義や課題を議論します。

併せて、人材育成政策および博士課程修了者のキャリア把握に関する国際的な協調の可能性を検討します。

モデレーター: 三須敏幸 [文部科学省 科学技術政策研究所: 上席研究員]

- (1) パネリストの紹介
- (2) 博士課程修了者のキャリア把握の重要性と課題
- (3) 調査、分析、人材育成政策に関する国際的協調の展望
- (4) フロアからの質疑、コメント

閉会挨拶: 伊藤宗太郎 [文部科学省 科学技術政策研究所 総務研究官]